

第2回 魚沼市子ども・子育て会議 会議録

1. 日時	平成26年2月26日(水) 9:30~11:30					
2. 会場	魚沼市役所 堀之内庁舎2階 中ホール					
3. 出席者 (敬称略)	魚沼市子ども・子育て会議					
	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
	会長	中山 節子	○	委員	山本 都子	○
	副会長	坂大 優	○	〃	羽鳥 敦子	○
	委員	高橋 麻衣子	○	〃	星 弘子	○
	〃	伊佐 里美	×	〃	星 智裕	○
	〃	佐藤 代志子	×	〃	星 春子	○
	〃	今井 久子	○	〃	上重 礼子	×
	〃	浅井 和代	○	〃	星 麻衣	○
	魚 沼 市					
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">魚沼市子ども・子育て会議庁内検討メンバー</div> <ul style="list-style-type: none"> ・健康課健康増進室：星裕樹（係長） ・子ども課 子育て支援センター：大島良一（センター長） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">魚沼市子ども・子育て会議事務局（教育委員会）</div> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども課：森山強（課長）、風間松司（係長） <li style="padding-left: 20px;">戸田千穂子（係長）、皆川泰夫（主任） 						
4. 配布資料	1. 次第、名簿 2. 子ども・子育て支援ニーズ調査表（事前配付） 3. 子ども・子育て支援ニーズ調査（小学校就学前用）結果速報（事前配付資料1） 4. 子ども・子育て支援ニーズ調査（小学生用）結果速報（事前配付資料2） 5. 子ども・子育て支援ニーズ調査について 資料3 6. 子ども・子育て支援ニーズ調査（小学校就学前用）結果速報グラフ付 資料4 7. 子ども・子育て支援ニーズ調査（小学生用）結果速報グラフ付 資料5 8. 第二次魚沼市総合計画（仮称）策定に関する調査報告書					
5. 会議概要	<p>事務局</p> <p>只今より、第2回魚沼市子ども・子育て会議を始めたいと思います。</p> <p>本日は15人中12人の委員の方々より、ご出席いただいております。魚沼市子ども・子育て会議条例第6条第2項により、委員の過半数の出席を満たしておることを報告します。</p> <p style="text-align: center;">（会議資料の確認）</p>					

<p>会 長</p>	<p>■開会あいさつ</p> <p>おはようございます。3月になりますと転勤や引越しや、お子さんの卒園や卒業などで、いままでの人間関係が少し変わり、別れの季節というイメージがありますが、一方で人と人とのつながりの大切さを、感じる時期かなと思います。</p> <p>先般、堀之内小学校の入学説明会がありましたが、並んでいる保護者を見ると年々男性の姿が増えてきていると感じます。入学する際には、例えば算数セットのおはじきなどに全部名前を書いて欲しいとお願いするのですが、準備するものも多く、働いている女性にとっては、大きな負担になるだろうと思っていますし、そういった時に、ご両親やご家族の方が協力していただければと思いました。</p> <p>本日は2回目の会議となりますが、皆さん方から魚沼市の子育ての後押しとなるような、建設的なご意見を沢山いただいて、一步でも前進できるようにしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。</p>
<p>事務局</p>	<p>■新委員の決定について</p> <p>既に委嘱状を送付させていただいておりますが、中学校保護者会を代表いたしまして、山本裕之委員から引き受けていただくことになりましたので、ご紹介させていただきます。</p>

■議事詳細

議 事 内 容	
会 長	<p>それでは、次第3の議事に入ります。</p> <p>議事（1）①のニーズ調査の結果報告の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>別添資料により、子ども・子育てニーズ調査の結果報告</p> <p>※速報値の単純集計の結果報告。</p>
会 長	<p>説明ありがとうございました。これまでの事務局の説明に対し、ご質問がありますか？（特になし）</p> <p>それでは、議事（1）②で今ほどの結果報告を踏まえて、今後の魚沼市の子育て支援について意見交換をしたいと思います。時間は限られていますが、皆さん1回はご発言していただけると、大変ありがたいです。どなたからでも結構です。ご意見をお願いします。</p>
委 員	<p>資料は事前に送っていただいていたので、だいたい目を通してきました。小学生以上のアンケート結果はよく分かりませんが、就学前の結果速報を見ますと、やっぱり予想通りだなという感じです。今現在の魚沼市のお母さん方のニーズが、数字で現れたということが大変良かったと思います。</p> <p>少なくとも魚沼市については保育施設の定員は十分にあるため、保育園に入りたいけど入れないという悩みは無い訳です。その次にニーズとして特別保育事業に関しては、日曜保育の希望というものは、数字のデータからいうと、それほどあるものではありませんでした。病児保育についてもそれほど不安があるといった数値が出ていないため、今後力をいれても、それほど利用が無いような気がします。</p> <p>それからファミリー・サポートセンターやそれ以外の支援センター的なサービスは、あまり利用が無いことも数字で良く分かりました。というのは、やはり魚沼市は親や親族が仕事を休んだりして、子どもを見るという田舎の良い傾向があるなと思いました。</p> <p>私は今、横浜市の子育て支援計画資料を、大学から送ってもらって目を通してありますが、都会とは保育が大きく異なっており、魚沼市は田舎の良さが出ていると感じました。</p> <p>これまでイメージで捉えていたものが数字に表れて、それがだいたい予想通りだったので安心しております。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。事務局からも説明がありましたが、回収率が80%以上となりますと、非常に高い回収率だと思います。そういった中で、委員もおっしゃっていたように、数値から分析する上で大きなサンプルになるかだと思います。</p> <p>他にいかがでしょうか？</p>
委 員	<p>私も、大変良い環境で子育てができていことに安心しました。お母さん方が子育てに関して前向きで、非常にがんばっていらっしゃるなというのが感想です。その他に</p>

	<p>課題として、本当は親が子どもを見たいという気持ちは強いだけでも、働かなくてはいけないという仕事とのバランスを、今後どういうふうにしていくかという問題があります。</p> <p>情報源として魚沼市が出している「子育て便利帳」の利用が低かったということを見ると、今後そういうものでお金を費やすのではなく、別の方法で企業に働きかけたり、そちらの方面にお金を費やして、子育てに良い環境を作っていくことが課題だと感じました。</p> <p>それと、貧困が子どもの虐待につながると以前より言われていますが、収入が少ない項目のポイントも意外に多かったので、そういった部分も気を付けて見ていかなければならないと感じました。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。数値から魚沼市の子育て全体を見ると、概ね良好であったと感じます。また課題として、ワークライフバランスとして企業での働き方についても、取り組んでいくといったご意見がありました。それから貧困の問題で、育休を取りたくても経済的な理由から取れないといった調査結果も出ているようです。</p> <p>非常に建設的なご意見いただいて、ありがとうございました。</p>
委 員	<p>私も大体のところは、皆さまがおっしゃった通りだと思います。ただ、これから安心して子どもを産み、産みやすい環境のスローガンのもと計画を立てていくことを考えると、大多数がそうだからと言って、それでマルにはならないかと思います。</p> <p>子どもを預けたいけれども預けられないという、事情のある少数派の意見にも耳を傾け、協力体制を作っていくことも大切です。子育ての質を考えると、「ああ良かった」で終わってしまったり、「このままでいいじゃないか」で終わってしまうため、子どもの育ちにとっては、どういった保育の質が良いのか、どういった改善をすれば質が良くなるのかを考えていかなければならないと思います。</p> <p>アンケートの結果は自由記述欄を期待していましたが、今回は結果がないということだったので、その結果を見ないと何とも言えないです。</p> <p>お母さん方の意見を聞いていると「何をどう答えていいのかわからない」といった方や「一応マルをつけたのだが、どうも…」という方もいたので、そういった方の意見は自由記述に出てくると思うのですよね。魚沼市の現実を見てみないと、少ないからといって情報を見捨てないように、1人でも2人でも、どういった風にしたら子どもが健やかに育つ環境ができるのかという、基本の所を考えていかないと、この会議は意味が無いし、私がここに出る意味も無いかなと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。今、少数派の意見も貴重な意見であるという話ができました。自由記述のことですね。これについては、事務局より後日提示があるかと思います。</p> <p>なかなか市民一人一人のニーズを全部吸い上げるというのは、非常に厳しいものがあるかと思います。今日の会議については、このニーズ調査の結果から見えるもの、ある</p>

	<p>いは今のようなお話で数値からだけでは見えないものなど、お話をいただければと思います。今、自由記述を見ないとちょっと分からないというお話がありました。</p>
委員	<p>数字からでも見えると思うんですよ。</p>
会長	<p>数字からというと、具体的にどの部分になるのでしょうか？ 例えば何ページになるのでしょうか？</p>
委員	<p>就学前のアンケートで、問6の「日頃、預かってもらえる親族や知人はいますか」という質問に、「いずれもない」と回答する人が50名いたという現実があったり、問7で「悩みや不安について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。」という質問に、「いない」と回答されている人がいることや、問9で悩んでいることがあることや、私の関係の所では、11ページの間14の今利用しているサービスで、ファミリー・サポートセンターや小規模保育のその他の人数が11名いることや、そんな細かく言った方がいいでしょうかね。</p> <p>現実がこうだというのは共通認識で、だいたい分かっていると思うのですが、具体的に今より良くするにはどうすればいいのか、まず第1に子どもにとってはどうなのか、それを実現するためには、プラスで何をすれば子どもたちは健やかな育ちができるのか、といった魚沼市の子育てはどうするのかといった、基本的なところをしっかりとし、事業計画を立てていったらとても嬉しいなと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。今、ニーズをもとに話を進めている訳ですが、具体的にどの場所であるということでご説明をいただきました。このことに関連してもいいですし、別の視点でもいいですが、ご意見ありますでしょうか。</p>
委員	<p>子ども・子育て支援制度の理念として「子ども最善の利益」というのは、1番に挙がっていることかと思いますが、さきほどの委員が言ったように、子どもが主体という事を、一番に考えていくことだと思うので、私も同じ意見です。</p>
会長	<p>そこは皆さん共通理解されているかと思うのですが、いかがでしょうか。 それでは、どうぞご意見お寄せいただきたいと思います。</p>
委員	<p>問31で「市に対してどのようなことを期待しますか」という質問を見ていかなければいけないと思います。件数から言いますとやはり、「保育園や幼稚園に係る費用負担を軽減して欲しい」という利用料の改定に係る要望が1番多い。それから2番は「親子連れで楽しめる場所を増やして欲しい」、3番が「子ども医療費や児童手当の充実」、4番が「安心して子どもが医療機関にかかることができる体制の整備」、5番が「残業時</p>

	<p>間の短縮や子どものための休暇促進など、企業に対する職場改善の働きかけ」、6番が「休日保育、延長保育などの多様なニーズにあったサービスの充実」となっています。</p> <p>この6つの中で私が一番要望したいのは、「親子連れで楽しめる場所を増やして欲しい」、このことを少し考えていてもらいたいと思っております。あとは大体、条件的に出来ることや、常に私たちの所でやっていることだと思います。アンケート的には公立保育園が日曜保育を行って利用者があるのかな、という部分を気にしていたのですが、このアンケート結果からいうと、そんなに利用率は無いということが分かりました。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。調査結果を分析して市の施策として、多くの市民が望んでいることを取り上げて頂きましたが、その他どうですか。</p>
委 員	<p>今の話にも出ましたが、お母さん方が保育園に来ると、「遊ぶ場所が無いんだよね」とか、「ぱぴぷに行ったり、保育園の大ホールに行ったりするけど、遊ぶ場所が無いです。」という意見が聞かれますので、そういった遊び場は必要なのかなと思います。</p> <p>私も、相談する相手が誰もいない方々を救ってあげられるようなしくみがあればいいなと思います。保育園に来てお母さん方は救えるんです。私たちが救っている訳ではないんですけど、保育園に行っていない自分で子育てをしているお母さんたちの声が、このアンケートで聞かれているのかなと思いました。本当は回収されない20%の中に、アンケートを出せなかった人や、出す余裕も無く困っている人などの、隠れている何%の人たちの中に、本当に困っている人がいるのではと思います。これを拾い出すことは出来ないかもしれないのですが、少数の本当に困っている人たちを救う方法があればいいなと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。その相談できない人たちというのは、例えば具体的にどういう風にすれば良いのでしょうかね。例えば、人との関わりが少ない人たちでしょうかね。</p>
委 員	<p>秘密があって相談をしたくない人たちもいるかもしれないですね。自分の秘密を人に言っ、人にどう思われるのだろうかという部分があって、迷っている結果でもあるのかなと、ちょっと思ったりもします。</p>
会 長	<p>そういうことから、調査に協力できなかった人もいるかもしれないので、その少数の色々な事情を抱えた人たちにも、焦点を当てて考えていくべきだという意見だったと思います。ありがとうございます。その他ありませんか。</p>
委 員	<p>私は母親の立場として、このアンケートに協力させていただきました。資料4の問9で、どうしても自分が忙しくなると子どもを叱り過ぎているところがあるので、こういった結果が出たのは、どの母親もそう感じているんだなあというのが分かりました。</p>

	<p>それを踏まえて問10で、子どもの成長やふれあいは絶対大切で、子どもと生活していく上で笑顔が見れて、一緒にいることは大事なので、そういった時間は大切にしていきたいと思います。その時間を取るために、母親が働いている時間の保育は重要だなどと思いますし、市内統一で早朝保育などのサービスも充実してもらいたいと思います。</p> <p>先ほども少し意見がありましたが、私も市内に遊ぶ場所が無いので、市外に遊びに出ています。最近、魚沼市外のスキー場とかも、シーズン券の半額を市がサポートするとかの取り組みも、見られてきているのでいいなあと思います。商業施設はあまり無いのですが、せっかく自然関係の施設はいっぱいあるので、子育てサポート券とかを発行して、半額助成を行うとかでサポートして頂いて、市内でもっと遊べる環境を作ってもらいたいと思います。</p> <p>守門地域では「こまめちゃん」といって、保育園に入る前の保護者や幼児が月に数回集まる子育てサークルがあり、私も1人目の子どもから関わらせてもらいました。なかなか地域のお母さん方を知らないで、そこで情報共有とかもできないので、子育てサークル的なサポートも是非お願いしたいと思います。</p>
会 長	<p>大変貴重な意見ありがとうございました。遊び場についても、新しく作るというのも一つの選択肢ですが、既存のものをうまく利用して魚沼市の良さを生かしつつ、工夫をすればよいという、建設的なご意見をいただきました。</p> <p>子育てサークルというのが人と人とのつながりを作っていく、先ほどの相談する人がいないというのも、人とつながっていく力が解決の糸口になるかもしれません。ありがとうございました。その他ございませんか。</p>
委 員	<p>遊び場は確かにあったほうがいいとは思いますが、ただその場所に行くと、子どもを遊ばせっぱなしになるのであれば、ちょっと不安かなと思います。本来、子どもが小さいうちは触れ合って遊ぶことが大切ですので、親と子のふれあいが楽しめる場所であって欲しいと思います。なにか楽しめる方法が分からない方も、多いのではないかなという気がします。知らないことが多いので、そういったことを伝えていく発信、若いママさんたちを集めての座談会なんかをして、「こういったことすれば子どもが喜ぶ」「クッキングが楽しい」「こういう場所を貸してくれる」「保育園・幼稚園にこういうことをお願いすれば、やってくれるよ」とか、そういうことを口コミで情報発信していくことが必要なのではないかなと感じました。</p>
会 長	<p>色々前向きなお話が出ております。ありがとうございました。時間も限られておりますので、まだご発言されていない方がいらっしゃいますか？</p>
委 員	<p>調査の中でもありました父親からの観点より、お話させていただきたいと思います。アンケートを見ますと父親の就労の日数は週平均5日～6日で、1日は子どもと触れ合える日があるかと思っています。ただその1日を家族みんなで過ごすのか、自分の時間に使</p>

	<p>うのかといった選択もあるかと思うのですが、年に1回でも2回でも良いので、父親と子どもが触れ合う時間を作っていただいて、その時に重点的に、父親と子どもがキャンプとかスポーツをする機会があればいいなあと思います。</p> <p>娘が中学生になって思うのですが、小さいときはかわいかった。その時にもっと触れ合えば良かったと今になって思うので、母親抜きでも結構ですが、父親と子どもが触れ合える習慣があればいいかなと思いました。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。お父さんの立場で発言いただきました。魚沼市の取り組みとして特徴のあるアイデアだと思いました。</p>
委 員	<p>調査結果を見て、「相談できる相手がいない」と回答された方や、回答自体をされていない方が、どんなふうになっているのかと思いますし、そうした方々へ情報発信ができればいいなと思いました。子育てサークルに出てこられる方というのは、比較的いい内容の回答をしていると思います。そういった場所にも出て行けない方もいると思いますし、子どもが健やかに育つには親も良くなければならないので、例えば1ヶ月健診の際にお母さん方が交流できる場を作るとか、そういった支援がないと、「ありますよ。参加してください」だけでは、来られない方って多いのではないのかなと感じました。</p> <p>あと、お父さんと子どもの交流もすごくいいなあと思うのですが、お父さんのいない家庭はどうなるのかなと思ったので、そういった配慮も必要で非常にデリケート分野だなと感じました。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。本当に色々な視点でみなさんがご自身のご意見を言って下さって、なるほどななあと思います。</p>
委 員	<p>入広瀬の場合は、家を出る時間は小出と1時間位は違うので、子育てに影響があると思います。子どもが病気の時には他人に預けるというのは、子どもも親も不安なので、肉親に預けられるといった回答が多かったのは良かったと思います。子どもがトラブルを起こす時に、いい方向に解決できるというのは、やはり親同士の意見交換が出来ることが大切だと思います。入広瀬の場合は親同士のつながりがすごくあるように感じていますし、子どもの親が仲良くできることは重要で、なにかあっても険悪なムードにならずに解決できると思います。また、親が病気の時に休めないというのは、ある程度、行政からの働きかけが必要かなと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。制度だけでは救われない問題を、人と人とのつながりで埋めていくことが大事だと思いました。</p>
委 員	<p>私の場合は障がいに関する情報だったので、一般の人から聞くのとは異なり、保健師さんに来てもらったりとかして、自分の方から情報を得るようにしていました。自分か</p>

	<p>ら聞いていかないと、なかなか教えてはもらえなかったもので、役場によく行って、子育ての情報を聞いていました。今のお母さん方は、インターネットとかで色々と情報を得ているとは思いますが、魚沼市としてどれほど情報を、どういう形で提供できているのかなと思います。保育園に行っていれば、何かしら情報を得ることはできると思いますが、保育園に行っていない3年間にどれほどの情報を得ることできるのかが、大事だと思います。例えばスーパーに子育てサークルのポスターを貼っていたとしても、そこに行かなければ分からないわけですし、情報の提供の仕方が、どうなっているのかなと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。この件については、先ほどから何件かご質問が出ておりますので、皆さんのご意見を伺った後で、魚沼市から情報提供いただければと思います。</p>
委 員	<p>皆さんのお話を聞いていて、その通りだと思いました。私は学童保育の指導員ですが、今のお父さんお母さんは本当に忙しくて、夏休みだと朝7時半過ぎくらいから子どもが学童に来て夕方7時近くまでいて、それが月曜日から土曜日まで一週間続いているような状況です。お父さんお母さんが、子どもと関われる時間が少ないのだなと感じています。こうした状況なので、親子で楽しく遊んだり、親子で行ってみたいなと思えるイベントや企画があるといいかなと思います。</p>
委 員	<p>イベントは最初のきっかけとしてはいいかなと思うのですが、先日勉強会に参加させていただいた時に、今は家事や育児の方法が伝承されないというお話があって、そういったことが今回の回答にも出ていて、親育てと子育てを同時進行である必要があると思います。どこかに遊びに行くのもいいのですが、根本は親が子を育てるところの支援が必要かなと思うので、保育士の方が子育ての秘伝を伝えるような、子育てで実際に起こりうることを勉強できるような場があれば良いかなと思います。</p> <p>私は働きながら子育てをしましたが、子どもが高熱の時は仕事を休んで看病していたのですが、むしろ病気で直りかけだけど、まだ保育園には行けないといった状態の方が困っていました。仕事を休みたいけど休めないといった時が一番困るので、例えば経験者を登録制にして居宅訪問型の保育で支援するとか、実際に今あるファミリーサポートを活用して支援するといった方法もあります。実際にどういう制度を使って、どういうしくみを作って、どういう人たちを活用するかはこの会議でアイデアを頂ければと思いますし、そういった行動が地域とのふれあいや知らない人たちをつなげるきっかけになると思います。家庭的保育も、この中に入っていきのかなという発想もあります。</p>
会 長	<p>これまで出た課題が、だんだんと明確になってきたと思います。ありがとうございました。</p>

委員	<p>先ほどもつながりを大切にといった話が出ましたし、問30では、「地域に何を望みますか」という問いに「子どもを注意してもらいたい」とか「事件や事故に巻き込まれないよう見守って欲しい」とか「緊急時に預かって欲しい」といった意見が、数字として出ていると思います。新潟市では小学校を拠点として、お年寄りの方を登録制にして、各地域に派遣していると以前に聞いたことがあります。</p> <p>魚沼市でもそういう制度を作って、お年寄りや退職なさった方をどんどん利用する、そして空いている施設を活用して、そこで子どもを預かるとか色んな昔の遊びを教えるとかしていくと、世代のつながりにもなるし、お年寄りも生き生きしてくる。そうするとみんなが「私たちって望まれている」とか「いなくてはならない存在」というふうになって、地域が良い雰囲気になるのではないかという気がします。</p> <p>是非、先ほどの地域に対する要望の回答が、活かされるような方法を考えていって欲しいなと思います。</p>
会長	<p>魚沼市だけでなく日本の大きな課題でもあります、高齢者への支援と子育て世代への支援をマッチングしたご意見をいただきました。ありがとうございます。</p>
副会長	<p>高齢者をどのような形で支援していくかというのは、魚沼市だけでなく、社協でも考えていかなければならない問題です。今、子育てをされている親世代はちょうどスーパーファミコンが流行った時期で、親も子どもたちを、どういう風な形で遊ばせたらいいのか分からないかと思います。</p> <p>問21の「親子連れで楽しめる場所を増やしてほしい」という回答ですが、ゲームがいっぱいあるところに子どもたちを連れて行きたいのか、子どもと一緒に工作や色んな遊びをやりたいために場所があった方がいいのか、私は前者の方が強いのかなと思っております。皆さんが言われるように、子どもを育てるのは、私たち親世代を育てていくしくみ作りをしないと、うまくないのかなと考えておりました。</p> <p>問2の配偶者のいない方が、小学生用アンケートでは20%近く、就学前用アンケートで8%ほどいらっしゃるわけですが、こちらの方のニーズがどのような数値で表れているのか、クロス集計で数字が出てくれば参考になるのかなと思いました。</p> <p>親も子どもを育てたいのだけれども、魚沼市で働く場所が無くて長岡市や南魚沼市などの遠方に仕事に行くため忙しくて育てられないのか、実際に分からないところもあります。</p> <p>親ばかりではなく、子ども同士で遊ばせる環境づくりとか、地域で子どもを育てる環境づくりを、この子ども・子育て会議を通じて、魚沼市として何ができるのかを考えていかなければと思いました。</p>
会長	<p>ありがとうございました。就業や企業の問題など、大きな問題が出てきました。「職場で休みにくい」とか「育休を取りにくい」とか、誰しもあるとは思いますが、言ってもいられない現状もあります。例えば県内外の取り組みで、建設業者で育休を取りや</p>

	<p>すくしたり、制度を整えると建設業としての加点があるとかといったものもあります。そういったしくみを作れば、少しは働きやすくなるかもしれません。</p> <p>皆さんから、回答の数字を具体的に分析いただいて、事業の方までイメージしてお話していただいた訳ですが、これからクロス集計の分析が出てきたり、個別のコメントも出てきてもっと色々なことが分かってくるかと思います。ここで魚沼市から情報提供がありましたらお願いします。</p> <p>子育て支援センターからお話させていただきます。先ほどから子育てサークルのお話がありましたが、現状を申しますと、市内での子育てサークルは「こまめちゃん」だけになってしまいました。10年くらい前は8つほどあったのですが、小出・堀之内を中心に子育て支援センターがあるからいいよといった流れになって、徐々に子育てサークルが無くなって、今現在は、「こまめちゃん」だけです。</p> <p>サークル支援ということで、子育てが終わって少し時間がある方から、子育て支援センターに登録してもらって、サークルが開催される時には、お手伝いをさせてもらっています。</p> <p>今年度から本格的に、入広瀬地区でNPO法人「風小僧」が活動を始めました。そちらの活動がある時には、同じサークルサポーターを派遣して親御さんが活動している時に、お子さんを見てもらうという支援もしています。</p> <p>今は役員になってくれる人もいなく、なかなか自然発生的に集まって、サークルを維持していくことは難しい時代なんだなと感じますし、今後は「風小僧」の活動を市内全域に広げていくためには、どのような支援をしたら良いのかなと考えているところです。</p> <p>今実験的に、小出の子育て支援センターを平日以外に毎月第1・2土曜日の午前中に開放しております。土曜日だけ来る方は非常に少なく、平日も来る方が多くいらっしゃいます。「土曜くらい家族一緒にどう？」という話をするのですが、「お父さんが休んで寝ていて、うるさいから行けといわれた」というような話も結構あって、子育て支援センターを開いていることで、逆にお父さんの子育て機会を奪っているということでは無いのでしょうかけれども、その辺をどういうふうにしていったら良いのかなと考えております。先ほどの支援センターがあることで、周りのサークルが無くなるというのも同じような話なのですが、もっていき方が非常に難しいなと感じております。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。色々な試みの中で、課題も出てきているといったお話でしたが、他に魚沼市からお話はありますか。</p>
事務局	<p>大変参考になるご意見ありがとうございます。情報発信ということでは、確かに情報は溢れていると思いますが、自分で得ようとしないと、なかなか必要な情報は得られなかったり、情報を伝えたい人に興味を持ってもらうということは非常に難しいなと感じます。今後は健診の場を利用して母親同士のネットワーク作りなども、検討していき</p>

	<p>たいなと思いました。</p> <p>今魚沼市で年間に生まれるお子さんは300名を切っています。昔は1学年が600名から700名といった時代でありましたので、昔の約半分程度になってきていて、1世帯の人数は平均すると3名程度です。また、お父さんかお母さんのいないひとり親の世帯が、10軒に1軒ほどあり、1割に近づいているといった状況が出てきております。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。他によろしいでしょうか。それではこの話し合いの続きは、また資料が加わった段階で、具体的に進めていくことになるかと思えます。今日いただいた資料をもう一回見直していただいて、話し合いにはでなかったが、これも大きな課題だといった所や、あるいはいったん出た課題でも、もっと深く掘り下げて話したいといった所を明確にされて、次回の会議に臨んでいただければ、大変ありがたいと思えます。では、議事(2)の会議の公表について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>最初の会議の時に委員の皆さま方より了解を得れば良かったのですが、既に国の子ども・子育て会議については、インターネットで公開されております。魚沼市についても会議の内容や資料等について、ホームページで公開して欲しいというご意見をいただいております。そこで、会議の議事録や配布資料につきまして、後日、魚沼市のホームページに公表させていただくことを、委員の皆さま方よりご了承いただきたいと思えます。ただし、公平中立な審議に著しい支障を及ぼすと認められる時、その他正当な理由があると認められる時は、議事録及び配布資料の全部又は一部を非公開とさせていただきますと考えております。</p> <p>それで議事録の関係ですが、ご発言いただいた委員の個人名までを記載したほうが良いのか、名前は伏せて載せるのか、その部分を皆さま方よりご意見いただきたいと思えます。</p>
会 長	<p>今ほど事務局よりご提案いただいた内容について、どのようにしたらよいかご意見いただきたいと思えます。</p>
委 員	<p>私は後者がいいと思えます。議会でもそうですけど、個人名を挙げると後々、何かと問題がありますし。</p>
事務局	<p>そういう形でよろしいでしょうか。では個人名は伏せて市民の方が見て、話し合いの状況や方向性が分かるような、内容を掲載するという事にさせていただきます。</p>
会 長	<p>では事務局より提案された通りでよろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>最後に(4)その他について、事務局ありますでしょうか。</p>

事務局	<p>今回の会議ですが、3月17日の14時からこの会場でお願いいたします。</p> <p>内容ですが前回会議の際にお願いいたしました、次世代育成支援行動計画（後期計画）についての評価となります。評価については、委員の方全員がするのか、数名の委員の方をお願いするのかといったお話もさせていただきましたが、第3回子ども・子育て会議の中で、評価をお願いしたいと考えております。本日配布させていただいた資料の記載のある事業がこの計画の事業すべてになりますが、すべての事業を評価することはできませんので、この中から20から30程度選択した事業の資料を、17日会議の1週間前には送付させていただきます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。会議の1週間前にピックアップされた事業が届くので、それを私たちが見て、今回の会議でその事業はどうだったのかという現場の声を伝える、そしてそれが次年度の計画に活かされるといった形になるかと思えます。資料が配布されましたら、お時間が無い中だとは思いますが目を通していただいて、具体的なお意見をいただきたいと思えます。</p>
委員	<p>1点だけよろしいですか。このアンケートの結果というのは、どういうふうにして保護者に伝えるのでしょうか。</p>
会長	<p>事務局お願いいたします。</p>
事務局	<p>26年度に子ども・子育て支援事業計画が策定されますので、数字を全部載せることは出来ませんが、その中にアンケート結果を集約したものを載せる予定であります。またその前段として、市報などにも事業計画やアンケート結果を掲載する予定であります。今は何でも計画を策定する時に、パブリックコメントといたしまして、色々な方からご意見を頂戴する期間を設けることになっておりますので、その時にも公表させていただきますと考えております。</p>
委員	<p>1点よろしいでしょうか。私も会の代表としてここに来ているもので、この会議でいただいた資料やニーズ調査の結果というのは、会の方にどこまで公表していいものなのでしょうか。</p>
事務局	<p>今回のニーズ調査の結果につきましては、速報値ですので、委員さんたちの中だけでご確認いただくということではいかがでしょうか。</p>
委員	<p>自分たちの団体では見たいという人がいます。</p>
委員	<p>アンケート結果は、こういうニーズが高いですよということをまとめてもらえばいいので、それについて魚沼市はどういうことを検討していくのかということが重要だと思</p>

	<p>います。お母さんが魚沼市に一番望むのは「保育料を軽減してもらいたい」ということですね。やはり経済的に圧迫されると余裕が出てきませんので、余裕が出てこないとすばらしい考えや発想もできませんので、そういった支援を望みます。</p>
会 長	<p>それでは、事務局で資料の示し方について検討いただき、自由意見やクロス集計などの資料が出揃った段階で、また会議で全体の中でどういった課題があり、どういう方向に進むべきか検討していきたいと思います。よろしいでしょうか。(異議なし)</p>
事務局	<p>公表については、まだ発表の段階でないということでしょうかね。一般の方へは、パブコメの 때가 公表の時になるのでしょうか。</p>
会 長	<p>その公表の時期についても、決まり次第、お知らせしたいと思います。</p>
事務局	<p>次回の3月17日までに、回答を頂くことになりませんか。</p>
会 長	<p>その時までにお知らせできれば、お話したいと思います。</p>
会 長	<p>それでは皆さん、慎重審議ありがとうございました。まだまだ言いたい思いがある方が、ここに集まっていらっしゃいますよね。各会各層の子育てを本当によく考えていらっしゃる方が、出席されている訳ですから当然だと思います。一定の時間の中で能率を上げて、皆さんの意見を出していただきながら、会を進めていきたいと思います。次回また日を開けないでこの会議がありますので、この続きをさせていただきたいと思いません。ご協力大変ありがとうございました。</p>